



日本骨髄バンクの現状（2020年1月末現在）

	12月	1月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,218	3,293	528,119	821,762
患者登録者数	219	203	1,932	58,508
移植例数	79	96	—	24,043

■1月年代別ドナー登録者数（現在数）

10代 5,305人

20代 82,655人

30代 139,234人

40代 223,805人

50代 77,120人

■1月の20歳未満の登録者 444人

■1月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／664人、献血併行型集団登録会／2,567人、集団登録会／13人、その他／49人

■1月末までの末梢血幹細胞移植〔PBSCT〕累計数：881件 注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 令和2年度国庫補助金4億9900万円

令和2年度造血幹細胞移植対策関係予算案の概要が明らかになりました。骨髄移植対策事業費（骨髄バンク運営費）は約4億9900万円と前年度から約3700万円増えました。ドナーリテンションや社会環境の整備、若年層ドナー獲得の各種取り組みが評価されました。

2 読売巨人軍が恒例の宮崎・那覇キャンプで骨髄バンク支援

2月8日（土）、読売巨人軍の宮崎キャンプ地・KIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎にて、骨髄バンクのPRとドナー登録会を行いました。宮崎県、地元ボランティアのご協力で、5年連続の開催となります。特設ステージでは、移植経験者の豊永由希恵さんが体験談を語り、骨髄バンク普及大使の佐々原聖子さんが歌声を披露し、ドナー登録を呼びかけました。過去最高の42名の方にご登録いただきました。ドナー登録者の方をはじめ、ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

2月23日（日）は、那覇キャンプ地・沖縄セルラースタジアム那覇にて、ドナー登録会と献血を実施します。

3 「ドナー休暇制度」導入、506企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境作りのため、当法人では全国の企業・団体等に向けて「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。導入を確認しているのは506企業・団体です（2月10日現在）。ホームページにドナー休暇制度の導入企業・団体一覧を公開しています。

1月29日付読売新聞朝刊で、実際に提供ドナーとなった方のインタビューを含め、「ドナー休暇制度」について大きく取り上げられました。

ご関心のある企業・団体へは、当法人の専門職員を派遣して導入に向けたご説明をします。これからも「ドナー休暇制度」の導入をいっそう推進してまいります。

◇HOME > 募金ご協力のお願い > 企業・団体による支援 > ドナー休暇制度導入企業

◇お問い合わせ先：広報渉外部・ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111



4 ドナー助成制度、新たに6つの市と町で導入確認

新たに6つの市と町で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で626自治体になります。

助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。当法人ホームページにお問い合わせ先一覧を掲載しています。

■新たに導入が確認された自治体

- ・ 大多喜町、南房総市（千葉県）
- ・ 吉賀町（島根県）
- ・ 廿日市市、三原市（広島県）
- ・ 大野城市（福岡県）

5 「チャンス」改訂のお知らせ【予告】

ドナー登録のしおり「チャンス」を4月に改訂します。新しい「チャンス」は4月以降差し換えのうえ、順次使用を開始します。詳細は次号でお知らせします。

6 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設の新規認定

下記の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設として認定されました。これにより末梢血幹細胞採取認定施設数は117施設となりました。ホームページでもご覧いただけます。

- 独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 面談施設一覧

7 「BANK! BANK!」Vol. 17 発行のお知らせ

骨髄バンク・さい帯血バンクを知ってもらうための広報誌「BANK! BANK! (バンクバンク)」の最新号が日本赤十字社より発行されました。

今回のテーマは“開校! BANK!BANK! スクール”。特別授業編として、造血幹細胞移植に関わる活動をしている2つのバンクを紹介しています。骨髄バンクユースアンバサダーの石井悠太さん、日本赤十字社 さい帯血バンクの浦丸静さんが先生役で授業をしてくださいました。ぜひご覧ください。

https://www.bs.jrc.or.jp/bmdc/ebook/bankbank_17.pdf

8 当法人の会議等開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください（非公開除く）。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	2月14日（金）18時～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
通常理事会	公開・一部非公開	3月13日（金）18時～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室



コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

9 NGS-SBT 法 HLA 検査に関する説明

- HLA 検査方法の変更にあたり、医師用のコーディネーター説明書を更新しました。
◇HOM E> 医師の方へ > 患者コーディネーターの進め方 > 患者コーディネーターの進め方
- そのうち、NGS-SBT 法で得られた HLA データの取り扱いや、検査精度に関する説明等を、抜粋して以下に掲載しました。
◇HOME > 医師の方へ > 医師宛通知文
> NGS-SBT 法 HLA 検査に関する説明「患者コーディネーターの進め方」より抜粋
(今回、特にお目通しいただきたい箇所を枠で囲んであります)
- 一部呼称を変更しました。
① 旧) アリル → 新) アレル ② 旧) 高頻度アリル → 新) 参考アレル
- 検査方法変更に伴う手続き上のご案内は、前号でお知らせしました(以下参照)。
◇HOME > 医師の方へ > 医師宛通知文 > 2020.01.15 HLA 検査方法の変更について

10 「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」開催のご案内 <医師・HCTCの方へ>

3月5日(木)～7日(土)に東京国際フォーラムで開催される第42回日本造血細胞移植学会総会の会期中、「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」が日本造血細胞移植学会主催で開催されます。

なお、JSHCT移植認定施設(診療科)につきましては、日本造血細胞移植学会より、本フォーラムへの少なくとも1名の移植医の参加が要請されています。

■開催概要

日時：3月6日(金)14時40分～15時55分(予定)

会場：東京国際フォーラム ホールD7 [第5会場] (中継：ホールD5 [第6会場])

<https://convention.jtbcom.co.jp/jshct2020/>

11 2020年度調整医師委嘱更新手続きについて【再掲】 <調整医師の方へ>

2020年度も調整医師委嘱更新手続きが必要な先生方には、1月末までに書類を郵送しました。

お手続きのうえ、2月末までにドナーコーディネーター部までご返送くださいますようお願いいたします。なお、所属施設規定の兼業依頼状が必要な先生方には2月末までに順次発送します。異動等の場合は、地区事務局またはドナーコーディネーター部へお早めにご連絡ください。

12 コーディネーターブラッシュアップ研修会 <コーディネーターの方へ>

3月7日(土)・8日(日)に開催する第23回コーディネーターブラッシュアップ研修会のご案内資料を同封していますのでご確認ください。同時開催の日本造血細胞移植学会総会の日程表も一緒に同封しています。学会参加希望の方は、タブレットから学会プログラムを閲覧ください。ブラッシュアップ研修会の出欠、および学会参加希望の連絡方法は、メールにて別途お知らせ済です。(〆切：2月21日(金)厳守)